

せんなん里海公園で見かける生き物

春～秋

ウミウシ類

ウミウシは殻が退化して消滅した巻貝の仲間です。「後鰓類」に属していて細かく分類すると「裸鰓類」をウミウシ、その他を「ウミウシの仲間」と分類しています。2本の角のような触角があることから海牛（ウミウシ）と呼ばれるようになったといわれています。さとうみ磯浜では様々なウミウシが見られます。



アオウミウシ

体地色は青色。?黄色の斑紋は点状になったり線状になったり、全く欠くものがあったりと変異が多い。?黒色の斑紋が不規則に入るものも見られる。さとうみ磯浜で観られます。

ウミニナ

35 cm前後になる。やや体層がふくらみずんぐりしている。体層側面に低い縦張肋が現れる。殻口後端の滑層瘤は白くはっきりしている。殻表の螺肋は低い。さとうみ磯浜で観られる。

